

■ 畠山持国 武将，管領。細川勝元と対立しながら，幕政を主導するも，敗れた。
はたけやまもちくに
・・・・・・1398 = 畠山満家の嫡男に生まれる。

・・・・・・1407 = 9歳：
足利義満没・1408 = 10歳：

上杉禅秀の乱1416 = 18歳：

將軍不在化・1425 = 27歳：

畠山家の嫡流として尾張守，左衛門督を歴任し，河内・紀伊・越中守護職を兼任。
義教鑑引將軍1428 = 30歳：

・・・・・・1433 = 35歳： 父が死去して家督を相続するが，細川持之と対立し，將軍義教によって家督が異母弟持永に付替えさせられ，河内国に蟄居。
世阿弥配流・1434 = 36歳：

実子が無いため，異母弟持富を養子にしていたが，
永享の乱終・1439 = 41歳： 嫡男義就が誕生。

嘉吉の乱・ ・・・・・・1441 = 43歳： *嘉吉の変で，將軍足利義教が刺殺されると，上洛し，持永を討伐して家督を奪え返し，
・・・・・・1442 = 44歳： 管領となる。赤松氏の家督を再興しようとして，山名宗全と争う。
対馬嘉吉条約1443 = 45歳： *將軍足利義勝が在位2年で病没すると，直ちに足利義政を家督に就かせ將軍に擁立した。

・・・・・・1445 = 47歳： 管領職を細川勝元に譲って辞したが，

・・・・・・1448 = 50歳： *義就に家督を継がせようとして，畠山家が2派に分裂するとともに，細川一族との対立が深刻化する。
足利義政將軍1449 = 51歳： 再び管領に就任。

・・・・・・1452 = 54歳： 管領を辞任。再び管領となった細川勝元が山名宗全と組んで牽制されると，
享徳の乱始・1454 = 56歳： *持国は政長を討とうとしたが，政長は管領細川勝元を頼り，かえって持国邸を焼打した。義就は京都を出奔，持国は建仁寺に蟄居し，
古河公方始・1455 = 57歳： 没した。